

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -3x + 3$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 7x + 10$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 2x - 4$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = -4x - 8$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -3x + 3$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	15	12	9	6	3	0	-3	-6	-9	...

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

3 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = 7x + 10$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-18	-11	-4	3	10	17	24	31	38	...

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

7 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = 2x - 4$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-12	-10	-8	-6	-4	-2	0	2	4	...

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

2 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = -4x - 8$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	8	4	0	-4	-8	-12	-16	-20	-24	...

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

4 ずつ減少する